

発表！自学大賞

吹田市立第二中学校第三学年

社会
世界地理の復習

英語
重要文型のまとめ

[illegible]

1年生の復習。
文型の特徴、例文、重要単語、「こういうときに使うと便利！」など

英語
重要文型のまとめ



第 5 单元

(例 1)

1. We call the dog Peter. ② われらは 犬を ピーター と呼ぶ。

2. The new word said. ③ 新しい単語が 言 へた。

重要文型

主語 + 動詞 + 目的語 + 補語

● 肯定文型

(例) The new word made me sad.

主語 動詞 目的語 補語

新単語が私を悲しくさせた。 ① (新しい単語が私を悲しくさせた。)

新単語は私を、悲しくさせた。 ② (新しい単語は私を、悲しくさせた。)

新単語が私を、悲しくさせた。 ③ (新しい単語が私を、悲しくさせた。)

● 否定文型 + 否定疑問

(例) The new word didn't make me sad.

主語 動詞 目的語 補語

新単語は私を、悲しくさせなかった。 ① (新しい単語は私を、悲しくさせなかった。)

新単語が私を、悲しくさせなかった。 ② (新しい単語が私を、悲しくさせなかった。)

新単語が私を、悲しくさせなかったか? ③ (新しい単語が私を、悲しくさせなかったか?)

● 疑問文型 + 疑問詞

(例) What did the new word make me say?

疑問詞 動詞 目的語 補語

新単語は私を、何と言わせたか? ① (新しい単語は私を、何と言わせたか?)

新単語が私を、何と言わせたか? ② (新しい単語が私を、何と言わせたか?)

新単語が私を、何と言わせたか? ③ (新しい単語が私を、何と言わせたか?)

(例 2) We call the dog Peter. ① われらは 犬を ピーター と呼ぶ。

(例 3) We call the dog Peter. ② われらは 犬を ピーター と呼ぶ。

(例 4) The boy made me happy. ③ (あの男の子は私を、嬉しくさせた。)

(例 5) The child found the cat brown. ④ (あの男の子は猫を、茶色だと見た。)

(例 6) 日本語の動詞は主語と目的語の間に、動詞を置く。

① We call the dog Peter. ② We call the dog Peter.
 (主語) (動詞) (目的語)

③ The always keeps his desk clean.
 (主語) (動詞) (目的語)

④ I found the cat brown.
 (主語) (動詞) (目的語)

重要文型
主語 + 動詞 + 目的語 + 補語

よくできなれど！



新文法講座

新文法単語

① **need** **books** is important. (本を読むことは) 重要です。

↓

重要語句 (重要単語)

need is important. **need** **books** **important**

② ①と同じく、日本語に「必要」は？ → In English, for ① の必要です！

③ It is important for me to read books.
(本を読むことは) 必要です。

④ **必要** → **必要** ⑤ →

⑥ **必要** → **必要** ⑦ →

⑧ **必要** ⑨ **必要**

⑩ important: 重要 ⑪
⑫ difficult: 難い
⑬ impossible: 不可能
⑭ necessary: 必要

⑧ ⑨ 必要単語 (必要単語) ⑩ ⑪ 必要単語 (必要単語)

⑫ ⑬ 必要単語 (必要単語) ⑭ ⑮ 必要単語 (必要単語)

⑯ ⑰ 必要単語 (必要単語) ⑱ ⑲ 必要単語 (必要単語)

⑳ ㉑ 必要単語 (必要単語) ㉒ ㉓ 必要単語 (必要単語)

㉔ ㉕ 必要単語 (必要単語) ㉖ ㉗ 必要単語 (必要単語)

㉘ ㉙ 必要単語 (必要単語) ㉚ ㉛ 必要単語 (必要単語)

㉜ ㉝ 必要単語 (必要単語) ㉞ ㉟ 必要単語 (必要単語)

㊱ ㊲ 必要単語 (必要単語) ㊳ ㊴ 必要単語 (必要単語)

㊵ ㊶ 必要単語 (必要単語) ㊷ ㊸ 必要単語 (必要単語)

㊹ ㊺ 必要単語 (必要単語) ㊻ ㊼ 必要単語 (必要単語)

㊽ ㊾ 必要単語 (必要単語) ㊿ 必要単語 (必要単語)

① ② 必要単語 (必要単語) ③ ④ 必要単語 (必要単語)

⑤ ⑥ 必要単語 (必要単語) ⑦ ⑧ 必要単語 (必要単語)

⑨ ⑩ 必要単語 (必要単語) ⑪ ⑫ 必要単語 (必要単語)

⑬ ⑭ 必要単語 (必要単語) ⑮ ⑯ 必要単語 (必要単語)

⑰ ⑱ 必要単語 (必要単語) ⑲ ㉑ 必要単語 (必要単語)

㉒ ㉓ 必要単語 (必要単語) ㉔ ㉕ 必要単語 (必要単語)

㉖ ㉗ 必要単語 (必要単語) ㉘ ㉙ 必要単語 (必要単語)

㉚ ㉛ 必要単語 (必要単語) ㉜ ㉝ 必要単語 (必要単語)

㉞ ㉟ 必要単語 (必要単語) ㊱ ㊲ 必要単語 (必要単語)

㊳ ㊴ 必要単語 (必要単語) ㊵ ㊶ 必要単語 (必要単語)

㊷ ㊸ 必要単語 (必要単語) ㊹ ㊺ 必要単語 (必要単語)

㊻ ㊼ 必要単語 (必要単語) ㊽ ㊾ 必要単語 (必要単語)

㊿ 必要単語 (必要単語)

「第五文型」や「形式主語構文」のまとめ。
主語と目的語の関係や「英語は頭でかちがきらい!」などのポイントまでしっかり分析しています。
練習問題として、単語の並べ替え問題や日本語に訳せ!という問題も作っています。

理科 水圧や浮力についてのまとめ

[illegible]

理科 (物理)

の体積が大きいと浮力も大きい
① 浮力は物体の形と大きさによって異なる。
② 水中に長い物体にと...

↑ 浮力
長い物体
↓ 水の重さ

水の量が 少なくて 面積が 狭くなるから、
それ分だけ水の重さの浮力も小さくなる。

③ 線に長い物体にと...

↑ 浮力
細く長い物体
↑ 上面に
↓ 下面の
水の重さ
大きい

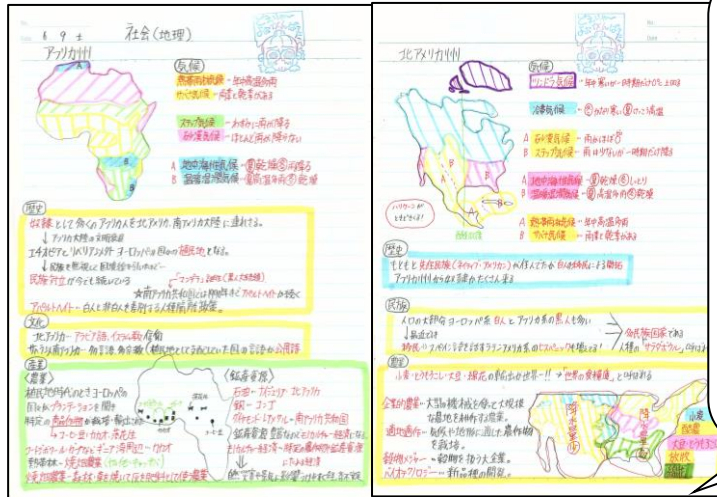
上面と下面の深さが大きく
なれば、水の圧力も大き
くなる。
あて、浮力も大きくなる。

これらのことをまとめると...
水中の物体が小さくすればするほど
浮力も小さくなる
ということになる。

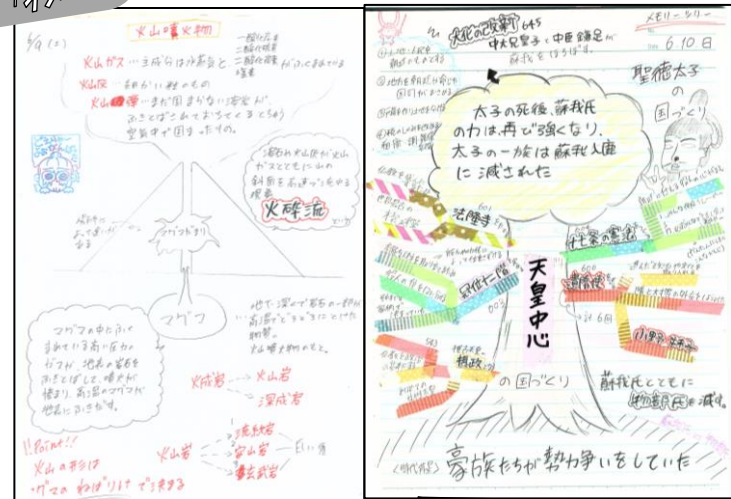
図を駆使して、難しい「物理」についてまとめています。
理科の授業でも最近取り扱った内容だそうで、担当の友瀧先生いわく、この時期にこれを**自分で選んでやった**ということが、素晴らしい！

どれも、自分の頭で考え、必要だと思った内容を自分で選んで取り組んでいますね。まさに、**自学ノート**！

社会
世界地理のまとめ

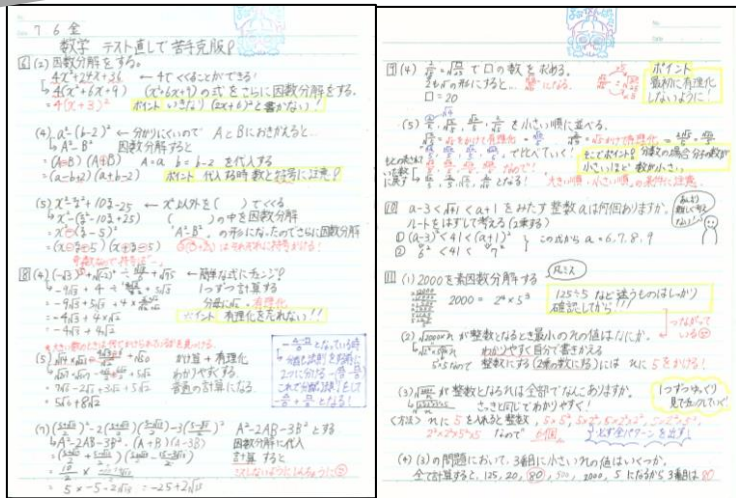


アフリカ州・北アメリカ州の内容をまとめたページ。
気候帯・その地域の歴史・文化・産業の特徴など、授業で数時間かけて学んだ内容を、見開き1ページにまとめています。
まとめる作業の中で、なにが重要かについて考えますよね。その過程だけでも、とても良い学習になります。
カラフルにまとめているので、見直す時もわかりやすいですね。
自分のための学習になっています。

理科・社会
「イメージ化」

習った単語をつなげる作業。
重要語句のつながりや自分の頭の中にある**イメージを形**にしています。
これも、どんな参考書にも載っていない内容です。「イメージマップ」ですね。
「暗記科目だから、丸覚えしなくては」と、意味のつながりもわからないまま
覚えるよりも、数倍定着しやすいです。

数学
テスト直前で苦手克服！



期末テストが返却された直後の自学ノートです。自分がテストで間違えた問題について、なぜ間違えたか、どうすればもっと早く解けたのか、次に何に気を付ければいいのかをしっかりと分析しています。これは、**自分の間違いのくせを見つける作業で、どの参考書にも載っていない**まとめ方です。**テスト直後にやっている**点も、NICE！

受験生にとって、「夏休みは天王山だ」とよく言われます。天王山とは、勝負を決める大事な局面・勝敗の分岐のことをさします。

(※羽柴秀吉(豊臣秀吉)が明智光秀を破った際、古くから水陸交通の要地となっていた天王山を先に占領したことから、慣用句として使われるようになりました。)

与えられた課題だけをこなすのは、2年生までで終わり。3年生は、自分に必要な学習を見極め、自分のために時間を使って学習してほしいと思います。「普段よりも時間に余裕がある」と思っていると、あっという間に終わってしまうのが夏休み。今こそ自学の力が試されていますよ！